



発行 埼玉高等学校教職員組合

〒330-0062

さいたま市浦和区仲町3-13-10

ヤギシタビル4F



NO. 661

教育復興に向けて支援の輪を広げよう！

TEL 048-823-4071

FAX 048-823-4072

Eメール saikojtu@maple.ocn.ne.jp

沖縄平和行進参加報告

「来年こそ是非参加して実感してください」

5/13(金)～15(日)、「復帰51年 第46回 5・15平和行進」に参加しました。今回は還暦を過ぎた4人が埼玉平和センター加盟の各労組の仲間と行動を共にしました。

5/13(金) 午後 結団式、埼玉平和センターの夕食懇談会

14(土) 平和行進・中部基地コース 午前 読谷村役場から嘉手納町民広場まで 午後 埼玉独自にバスで南部戦跡巡り

15(日) 午前 県民集会

今回参加の4人はいずれも複数回参加していますが状況は厳しくなっています。中国を包囲するかのような南西諸島への自衛隊配備・強化に危機感を持たれます。ずっと続いてきた「沖縄だから」「九州だから」では済まされない事態です。もはや他人事ではありません。そして、私たち教員が将来の世代のために行動できるのは今しかありません。以下に2人の感想を載せます。



今回の沖縄平和行進で、本土思考になっていた私の頭を沖縄思考に変えてくれた事が二つあった。一つは平和祈念公園の、「礎」を眺めていた時、死者の名前を刻む事を拒否する人々の存在を知ったこと。もう一つは、沖縄の平和を守っているのは、米軍でも自衛隊でもなく、「平和運動を継続している人々の力」なのだと気づかされた事だ。これらの原点は、きっと「全ての犠牲者に寄り添う」なのだと思う。(T.Mさん)

沖縄平和行進は、今回で6回目の参加でした。天気にも恵まれ、想いを共有する全国の仲間と行進し、軍備増強路線で沖縄だけでなく日本全体を危険にさらす現政権に対して、あらためて怒を感じました。全国から沢山の若者も参加してくれたのは嬉しかったです。仲間との夜の交流も充実していて楽しかったです。(N.Hさん)



【沖縄の新聞では1面だが、東京のメディアは？】

狭山事件の再審を求める市民集会

無実を叫び60年！袴田再審に続け！東京高裁は事実調べ・再審開始を！

そぼ降る雨の日比谷野音、60年前の1963年5月23日、狭山事件で不当逮捕された石川一雄さんの無実を信じる人たちが結集した。冒頭、石川さんは連れ合いの早智子さんと共に不当逮捕から60年の今日、参加者に強く訴えた。

『いよいよ最終段階に入りました。11人の科学者の鑑定尋問を実現させて欲しい。石川一雄の無実
は科学者たちの鑑定によって明らかになっているが、これを裁判官が認めない限り、私のえん罪は晴れません。両方の肩にかかっている殺人犯のレッテルを剥がすために、皆さん方のご協力、ご支援無くして私のえん罪は晴れません。是非とも、今の三次裁判（再審請求訴訟）で終結するために、皆さんの一層のご支援を心から願っています。この狭山事件も袴田事件と同様に、万年筆のインクの捏造が明らかになっております。それを裁判官に認めさせなければなりません。そのことによって、私の再審決定、並びに無罪判決という段階を踏んでいきますので、何としても、石川一雄の、84歳となった現在でも、元気でおるのも、皆さん方のご協力ご支援、声援があったからであります。この元気な間に、無罪を勝ちとるために、三次再審で終結させなければなりません。そのためには皆さん方のご支援ご協力を心から願っておりますのでよろしくお願いします。』

その後、解放同盟からの挨拶、弁護団からの経過報告が続いた。そして、袴田事件で科学的な鑑定の結果、再審が決定した袴田巖さんの姉ひで子さんから連帯のメッセージが送られた。ひでさんは『狭山事件も袴田事件と同じように捏造された証拠により有罪とされたが、袴田事件は科学者の検証によって証拠が覆ったことにより検察はそれに反論出

来なくなった。狭山事件も同様に科学者たちの検証により証拠の間違いは明らかである。一日も早い再審決定を願っている』と述べた。

続いて、足利事件、東住吉事件、今市事件などの当事者が登壇し、石川さんのえん罪が一日でも早く晴れるために連帯を

続けたいとエールを送っていた。

埼玉高教組は組合結成後すぐに『狭山事件 自分の目で確かめてみよう』という冊子を作り、積極的に狭山事件の学習を呼びかけると共に、部落差別解消を目指した同和教育の推進を組合運動の中心に据えてきた。その後、外国人差別・男女差別・障がい者差別の問題など、あらゆる人権問題に積極的に取り組んできた。

あれから30年が経ち、いまだに石川さんの無実は晴れていないが、諦めずに応援・支援し続けることが大切であることを参加者の言葉の端々に強く感じた集会であった。（本部 木戸）



くじらビールフェスタ

未組を含めて5名が参加して、超満員の会場でビールを楽しみました。次回はあなたもどうぞ！！